

<input type="checkbox"/>	N K G メールマガジン	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	2011年7月号(7月1日)	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	社団法人 日本語教育学会	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	http://www.nkg.or.jp	<input type="checkbox"/>

★★★-----

目次

- 【1】学会からの情報
- 【2】賛助会員からの情報
- 【3】日本語教育の情報
- 【4】一般の情報

-----★★★

=====

【1】学会からの情報

=====

■ 1 ■ お知らせ

1 日本語教育学会シンポジウム報告

6月26日一橋大学兼松講堂でシンポジウム「活気ある社会づくりと日本語教育」を行い、当日はおよそ550名の参加がありました。当日の配布資料、開催報告は、下記ホームページをぜひご覧ください。

http://www.houseika2012.net/wordpress/?page_id=1370

2 東日本大震災募金活動

これまでに5月21日・22日春季大会、6月4日・5日九州地区研究集会、6月11日中部地区研究集会、日本語教育学会テーマ研究会「アカデミック・ジャパニーズ・グループ」、6月18日北陸地区研究集会、6月26日日本語教育学会シンポジウムで募金活動を行い、合計347,617円の義援金が寄せられました。今後も、日本語教育学会のいろいろな催しの際に募金活動を行っていく計画です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

http://www.nkg.or.jp/oshirase/20110630bokin_hokoku.pdf

□3□ 日本語教育国際研究大会 名古屋 2012

「ことばが拓く新たな地平：人をむすび社会をつくる日本語教育を目指して」

日時：2012年8月17日(金)～20日(月) 場所：名古屋地区

17日：プレイベント

18～19日：シンポジウム・研究発表等（於名古屋大学）

20日：オプションルツアー

発表募集：2011年12月（予定）～2012年2月29日

※大会ウェブサイトは 2011年8月開設予定！ <http://www.nkg.or.jp>

■2■ イベント／催事

□1□ 地区研究集会

研究集会はどなたでも参加できます。

詳細は、各回のプログラムをご覧ください。

・第5回 北海道地区 7月3日（日）藤女子大学

ワークショップ：庵 功雄 氏（一橋大学 国際教育センター）

「『やさしい日本語』で話す／書くために必要なこと－文法から考える－」

※ワークショップのみ、事前申込が必要です。

<http://www.nkg.or.jp/kenshu/kenkyusyukai/2011/kk-11-05.pdf>

・第7回 関西地区 9月17日（土）甲南大学

講演：山田 敏弘氏（岐阜大学教育学部）

「日本語教育と国語教育との接点－これからの協同に向けて－」

<http://www.nkg.or.jp/kenshu/kenkyusyukai/2011/kk-11-07.pdf>

・第8回～10回（四国・東北・中国地区）は、発表募集中です。

研究集会発表投稿規定 <http://www.nkg.or.jp/kenkyu/kk-yoko-1.htm>

□2□ 実践研究フォーラム（研究集会第6回：関東地区）

日時：7月30日（土）、31日（日）

会場：横浜国立大学

参加費（予稿集代）：会員 3,000円 一般 5,000円

- ・ポスターセッション-19件
- ・ラウンドテーブル-9件
- ・パネルディスカッション

「実践・研究・実践研究を問い直す

—日本語教育における実践研究のこれまでとこれから—

奥田 純子氏 (コミュニケーション学院), 才田 いずみ氏 (東北大学),

細川 英雄氏 (早稲田大学), 堀井 恵子氏 (武蔵野大学)

※実践研究フォーラムは事前申込制ですので、下記よりお申込みください。

参加申込 <http://www.nkg.or.jp/kenkyu/Forum/kk-Forum.htm>

プログラム <http://www.nkg.or.jp/kenkyu/Forum/2011forum.pdf>

□3□ 日本語教師夏季集中研修 「教えること」「学ぶこと」を考える

日時：8月6日(土) 10:00-19:00, 7日(日) 9:00-16:00 ※2日間連続講座

会場：(財)海外技術者研修協会(AOTS) 予定

参加費：一般 13,000 円 会員・学生 11,000 円

WS1 (統計)・WS2 (質的研究)・WS3 (自己評価・モニタリング)

※WS2は定員締切となりました。WS1とWS3はまだお席がございます。

プログラム詳細, 参加申込 <http://www.nkg.or.jp/menu-kenshu.htm>

□4□ J I Pセミナー

「地域日本語教育」のこれから —地域社会と共に作る日本語学習環境—

第1回 地域日本語教育におけるコーディネーターの役割

日時：7月11日(月) 18:30-21:00

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 309 室

参加費：1,500 円

プログラム詳細, 参加申込 (定員 160 名まで受付可)

<http://www.nkg.or.jp/oshirase/20110524JIP1.pdf>

□5□ テーマ研究会 (S I G)

中国語話者のための日本語教育研究会 第19回研究会

日時：7月24日(日) 12:30-17:50

会場：園田学園女子大学 3号館 321 教室 (AVホール)

<http://www.nkg.or.jp/themekenkyu/chugoku/19kai.pdf>

□6□ 2011 年度秋季大会速報

日時：10月8日(土), 9日(日)

会場：米子コンベンションセンター (鳥取県米子市)

下記情報を掲載しました。

- ・2日間連続ワークショップ (10月7日-8日) 申込方法
- ・宿泊施設案内

<http://www.nkg.or.jp/menu-taikai.htm>

■ 2 ■ 入会案内

いつでもご入会できます。

<普通会員>

- ・大会発表の応募や学会誌の投稿ができます（個人会員のみ）。
- ・年3回学会誌が配送されます。
- ・学会主催の研修会や研究会の参加費の割引きなどの特典があります。
- ・会員向けメールで情報を受け取ることができます。

<賛助会員>

- ・NKGメールマガジンに無料で情報を掲載できます。
- ・春季（5月）・秋季（10月）の大会に招待されます（人数制限あり）。
- ・学会発行物への広告掲載料の割引きなどの特典があります。

→詳細は、<http://www.nkg.or.jp/guide/g-nyukai.htm>

■ 3 ■ バナー広告募集

- ・賛助会員は、バナー広告掲載料の割引などがあります。

→詳細は、<http://www.nkg.or.jp/banner.htm>

→掲載申込みは、office@nkg.or.jp

■ 4 ■ 学会の Web サイト

- ・教師募集情報（国内外の教育・研究機関等からの人材募集情報）

<http://www.nkg.or.jp/menu-job.htm>

- ・研究会情報（研究会・イベント等催事情報）

<http://www.nkg.or.jp/menu-kenkyukai.htm>

【2】賛助会員からの情報（50音順）

■ 1 ■ 書籍

□アルク□

・新刊「日本留学試験速攻トレーニング」シリーズ

日本留学試験は2010年に改定されました。本シリーズはこの新しい日本留学試験に対応した問題集です。新傾向準拠・ポイントを絞った問題が豊富に収録してあります。これらの問題を解いて、タイプごとの解き方を身につければ、短期間で効率的に得点アップをすることができます。

『日本留学試験速攻トレーニング 記述編』

ISBN : 978-4-7574-1989-6 価格 : 1,890 円

嶋田和子, 内田友代, 澤田尚美, 中尾明子, 西川幸人, 森節子著

<http://shop.alc.co.jp/spg/v/-/-/7011041>

『日本留学試験速攻トレーニング 聴読解編』

ISBN : 978-4-7574-1988-9 価格 : 2,310 円

嶋田和子, 内田友代, 澤田尚美, 中尾明子, 西川幸人, 森節子著

<http://shop.alc.co.jp/spg/v/-/-/7011038>

『日本留学試験速攻トレーニング 聴解編』

ISBN : 978-4-7574-1987-2 価格 : 2,310 円

加藤早苗, 後藤直美, 芥川泰子, 石田幸絵, 金井尚美著

<http://shop.alc.co.jp/spg/v/-/-/7011039>

『日本留学試験速攻トレーニング 読解編』

ISBN : 978-4-7574-1990-2 価格 : 1,890 円

加藤早苗, 沼田宏, 神本令子, 喜多民子, 佐藤直哉, 多田明美著

<http://shop.alc.co.jp/spg/v/-/-/7011040>

・『月刊日本語』7月号

雑誌コード : 13371-07, 価格 : 1,400 円

【特集】決戦は10月23日 日本語教育能力検定試験特大号

日本語教師への登竜門となる「日本語教育能力検定試験」。今年から試験問題が改訂され、記述式試験の出題形式が変わります。養成講座の講師4人が新試験の傾向と対策について語る座談会のほか、検定試験のプロが予想する出題キーワード、聴解模擬試験（CD付き）など、試験に合格するためのヒントが満載。『月刊日本語』で、合格を一気にたぐり寄せましょう！

<http://shop.alc.co.jp/spg/v/-/-/0611071>

□スリーエーネットワーク□

各書籍の詳細情報は近日更新予定

<http://www.3anet.co.jp/index2.html>

『新完全マスター文法 日本語能力試験 N1』 好評発売中

友松悦子・福島佐知・中村かおり 著

1,260 円 (税込)

ISBN 978-4-88319-564-0

『新完全マスター語彙 日本語能力試験 N1』 好評発売中

伊能裕晃・本田ゆかり・来栖里美・前坊香菜子 阿保きみ枝・宮田公治 著

各 1,260 円 (税込)

ISBN 978-4-88319-573-2

□凡人社□

・新刊『外国人児童生徒のための支援ガイドブック

—子どもたちのライフコースによりそって—』

ISBN : 978-4-89358-799-2 価格 : 2,100 円

齋藤ひろみ 編著

今澤悌・内田紀子・花島健司 著

本書は、「外国人児童生徒」が日本での生活で直面する様々な問題点を、5人の母語も来日時期も育った環境も全く異なる5人の子どもたちのエピソードの形で描いています。さらに、第2部は、彼らのエピソードから得られた示唆、全人教育としての日本語支援の考え方、具体的な日本語コースづくり、授業づくりの案を提示するなど、中身の濃い内容になっています。

<http://www.bonjinsha.com/feature/>

■ 2 ■ 活動

□朝日カルチャーセンター日本語科□

・公開講座「日本語教育能力検定試験対策講座Ⅱ」

講師：大関浩美氏 麗澤大学外国語学部准教授

岡田英夫氏 元「日本語ジャーナル」編集長

大塚純子氏 明海大学専任講師【別科】

日時：7月16日～8月27日 全6回 8/13は休講 (土) 13:00-15:00

会場：新宿住友ビル3階 朝日カルチャーセンター

受講料：朝日カルチャーセンター会員 24,420円 一般 25,200円

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=127420&userflg=0>

□インターカルト日本語学校□

・第10回研究発表会

総合テーマ「転換期の日本語教育～新たな授業の発見に向けて」

日時：7月30日 (土) 13:30-16:45

会場：台東区生涯学習センター301研修室

参加費：1,000円 (報告書代, 郵送料として)

<http://www.incul.com/jp/yosei/happyokai2011.html>

・カリスマ・泉氏が教える“直前対策講座”

—検定指導歴20年のカリスマ泉均氏が直接指導—

日時：9月3日 (土)・10日 (土)・11日 (日) 10:00-17:10

会場：インターカルト日本語学校

参加費：42,000円

対象：日本語教育に関する基礎的知識を有する方

定員：20名

<http://www.incul.com/jp/yosei/course/kenteigokaku.html>

□財団法人日本漢字能力検定協会□

・「平成23年度漢検漢字文化研究奨励賞」(論文募集)

本賞は、漢字に関する若手研究者の研究奨励を目的としております。

昨年度は外国人への漢字指導に関する論文が佳作を受賞するなど、幅広く

「漢字」をテーマに募集しています。

奨励対象：漢字研究または漢字に関わる日本語研究。

将来、一層の研究、調査の深化、発展が期待できる若い世代の研究(者)

であること。

応募締切日：10月31日 (消印有効)

http://www.kanken.or.jp/incentive_award/23outline.html

※応募概要が見られます。また、応募に必要な書類や過去の受賞論文がダウンロードできます。

- ・第23回BJTのご案内：7月1日(金)に申込受付開始！
ビジネスのための実践的な日本語コミュニケーション能力を測定。
試験実施日：11月20日(日)
申込受付期間：7月1日(金)～10月14日(金) ※書店受付は10月11日まで
<http://www.kanken.or.jp/bjt/>

サンプル問題無料配信中

<https://www2.kanken.or.jp/bjt/sample/form.cgi>

□公益財団法人国際文化フォーラム□

- ・ミニシンポジウム 「21世紀の日本の外国語教育を考える」
～「わかる」から「できる」、そして「つながる」へ
【参加者募集中（参加費無料）】

発表者：當作靖彦（カリフォルニア大学サンディエゴ校教授）

松本茂（立教大学教授），ほか中韓仏独西の各言語教師

日時：7月31日（日）15:00～17:30

会場：国民生活センター（JR 横浜線淵野辺駅よりバス5分＋徒歩1分）

言語を超えて21世紀の日本の外国語教育のあるべき姿について討議するとともに、日本語を含む日本の外国語教育関係者のネットワークを構築する契機としたいと思います。

<http://link.tjf.or.jp/sympo2011>

*本シンポジウムは、7月30日（土）、31日（日）に開催される2011年外国語担当教員セミナーの一部として開催されます。セミナー参加希望の方は、併せてお申込みください。

<http://link.tjf.or.jp/rkenshu2011>

□スリーエーネットワーク□

- ・特別連載 教科書活用講座のご案内
『アカデミックスキルを身につける聴解・発表ワークブック』

<http://www.3anet.co.jp/seminar/workbook.html>

講師：犬飼康弘

(財)ひろしま国際センター研修部 日本語常勤講師『同書』著者

アカデミック・スキルを身につけるために

第1回 聞いてメモを取る

第2回 発表

第3回 質疑応答(NEW!)

第4回 教師の役割・フィードバック(7月29日予定)

- ・『日本語上級話者への道 きちんと伝える技術と表現』

<http://www.3anet.co.jp/seminar/jokyuwasha.html>

講師：伊藤とく美

岩谷学園テクノビジネス専門学校日本語科主任教員『同書』共著者

「上級話者になるための授業と学習」

第1回 会話の授業 準備編

中級話者から上級話者になるために一評価のポイント

第2回 会話の授業 実践編 1

アイスブレイク・ペアワーク・グループワーク・教師の役割

第3回 会話の授業 実践編 2

中級レベル学習者のクラスの授業例

第4回 会話の授業 実践編 3-1

中上級レベル学習者クラスの授業例

第5回 会話の授業 実践編 3-2

中上級レベル学習者クラスの授業例(NEW!)

第6回『日本語上級話者への道』教科書編(7月29日予定)

□財団法人日本国際教育支援協会□

- ・平成23年度日本語教育能力検定試験の実施について

http://www.jees.or.jp/jltct/jltct_guide.htm

- ・2011年度第2回日本語能力試験の実施について

http://www.jees.or.jp/jlpt/jlpt_guide_2011_2nd.html

- ・日本語能力試験点字問題冊子貸出サービス開始

http://www.jees.or.jp/jlpt/jlpt_tenji.html

・ 双日復興支援教育基金 募集・推薦要項
http://www.jees.or.jp/sc-scholarship/sojitsu-sc_2011.htm

・ 軽井沢セミナーハウス利用受付開始 (料金無料)
<http://www.jees.or.jp/semminarhouse/index.htm>

□ 凡人社 □

・ 『留学生のための漢字の教科書シリーズ』 完全レクチャー

日時：7月16日(土) 14:00-15:30

会場：凡人社麹町店

講師：佐藤尚子先生(千葉大学国際教育センター准教授)

林里香先先生(千葉大学国際教育センター非常勤講師)

新たな漢字学習を提唱する『留学生のための漢字の教科書 初級 300』

『中級 700』『上級 1000』(国書刊行会)シリーズが完結。「学習者が本当に必要とする」独自の路線を追求した漢字や語彙の選定基準や、教科書として使われている現場から声を紹介するとともに、授業での効果的な使い方、レベルに合った教授法、副教材作成のポイントを提案します。

<http://www.bonjinsha.com/kojimachi/>

・ 日本語教師のさらなる成長のために

～研究会,シンポジウム,大学院を知ろう～

日時：7月23日(土) 14:00-16:00

会場：凡人社麹町店

講師：河野俊之先生(横浜国立大学教育学研究科)

日本語教師は誰もが成長したいと思っているはずですが、しかし、何をどのように頑張ればいいのか分からないということも多いのではないのでしょうか。そこで、日本語教師の成長のためにはどのような方法があるかなどについて考えていきます。日本語教育学会秋季大会及びそのプレイベントが10月7・8・9日に鳥取県の米子コンベンションセンターで行われるので、その内容について紹介すると同時に、それらを自分の成長に生かす方法について考えていきます。さらに日本語教師の成長のために大学院に入るとはどういうことかについて考えていきます。横浜国立大学大学院の説明会も開催します。

<http://www.bonjinsha.com/kojimachi/>

・ 語彙指導の工夫

～『耳から覚える日本語能力試験 語彙トレーニング』(アルク発行)を使って

日時：8月06日(土) 14:00-16:00

会場：凡人社麴町店

講師：安藤栄里子先生,飯嶋美知子先生,恵谷容子先生,阿部比呂子先生

文法や読解,聴解などと違い,語彙指導はふだんの授業の中に埋没しがちではないでしょうか。しかし学習者にとっては,語彙は覚えるのも大変,使えるようになるのはさらに難しいことです。どうすれば学習者の語彙を増やせるか,運用力を高められるか,ということを考えながら作ったのが本書です。筆者たちがそれぞれの現場で行っているさまざまな試みをご紹介します。

<http://www.bonjinsha.com/kojimachi/>

【3】日本語教育の情報

■ 1 ■ 情報

・三重県国際交流財団が主催する学校教員向けの研究会に,今年から民間ボランティアも参加できることになった。津市で16日から始まった会合には,日本語の指導にかかわるボランティアらが参加。定員を上回る盛況となった。次回は8月8,22,23日。算数や社会,理科などの指導法も教える。問い合わせは同財団(059-223-5006)へ。

・日本語海外研究者招聘事業(財団法人 博報児童教育振興会)
<http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/program/index.html>

・国際交流基金「日本語教育通信」
雑誌・新聞から見る現代日本
<http://www.jpf.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/newspaper/backnumber.html>

■ 2 ■ イベント/催事

□発表者□

・第37回日本語教育方法研究会(JLEM) ※申込締切 7/4 (月)
日時：2011年9月10日(土) 10:00-17:30
会場：京都外国語大学
研究発表(口頭発表・ポスター)

<http://roo.tc/JLEM/>

□参加者□

- ・ 第 20 回小出記念日本語教育研究会
シンポジウム『『伝え合う』とは？—コミュニケーション能力を育む授業を考える—』
日時：7月2日（土）
会場：国際基督教大学
<http://subsite.icu.ac.jp/org/koide/>

- ・ 国際交流基金日本語専門家 活動報告会
7月2日(土)14:00-16:00 国際交流基金本部 JFIC2 階
＜カナダ・エジプト・ブルガリア＞
7月10日(日)14:00-16:00 財団法人京都府国際センター会議室B
＜イタリア・タイ・ルーマニア＞
<http://www.jpff.go.jp/j/japanese/dispatch/report/new.html>

- ・ 初級から話せるわたしの気持ち・わたしの考え
主催：特定非営利活動法人 日本語教育研究所
日時：7月9日（土）15:00-17:00
会場：浅松ビル1階会議室
http://www.npo-nikken.com/event/event11/sugiura11_7.htm

- ・ 第7回日本語教育機関教員と留学生進学先教育機関の教育担当者との
研究協議会 —大学院に進学する留学生への指導—
主催：(独) 日本学生支援機構大阪日本語教育センター
日時：7月10日（日）13:30-16:30
会場：(独) 日本学生支援機構大阪日本語教育センター
http://www.jasso.go.jp/ojlec/no_7kenkyu_110710.html

- ・ 日本語教育と社会の連携を考える —教室と社会を結ぶ3つの試み—
【第2回】「教師間をつなぐ試み—「EXPO」発案の経緯と意義—」
主催：日本語教育と社会の連携を考える会
日時：7月15日（金）18:15-19:45
会場：早稲田大学早稲田キャンパス 22号館 8階会議室
<http://d.hatena.ne.jp/lievre/>

- ・日本語教育ステップアップ講座「これでわかる！会話授業」
主催：大阪YMCA日本語教師会
日時：7月16日，23日(土)，30日(土) 全3回
会場：大阪YWCA
http://osaka.ywca.or.jp/other/japanese/japanese_education1107.html
- ・カナダ日本語教育振興会 CAJLE2011 年次大会
日本語教育文法・コミュニケーション教育を考える
日時：8月5日(金)～7日(日)
会場：レジャイナ大学 (レジャイナ州 サスカチュワン市)
http://cajle.info/cajle2011_annual_conference
- ・第6回「日本語多読」勉強会
主催：NPO 法人日本語多読研究会
日時：8月7日(日) 13:00-16:30
会場：しんじゅく多文化共生プラザ
<http://www.nihongo-yomu.jp/>
- ・平成23年度日本語学校教育研究大会
日本語学校の専門性と今日的役割Ⅱ－東日本大震災によって見えてきたこと
主催：(財)日本語教育振興協会
日時：8月8日(月)・9日(火)
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
<http://www.nisshinkyo.org/>

【4】一般の情報

■ 1 ■ 情報

- ・全日本聾唖連盟が手話辞典を14年ぶりに改訂し、「新日本語－手話辞典」として6月10日から全国の書店で販売を始めた。イラストを使って手話での動作を解説。新たに手話で表現するようになった単語や用例など旧版に比べ約2,000例増やした。中央法規出版，B5判1,808ページ，23,100円。
http://www.chuohoki.jp/ebooks/commodity_param/ctc/c18/shc/0/cmc/3450
- ・竜巻による被害に見舞われたばかりのアメリカ南部アーカンソー州の中部に

あるホットスプリングス市では、姉妹都市の岩手県花巻市をはじめ東日本大震災で被災した人々を支援しようというコンサートが予定どおり5月28日夜に開かれ、アメリカ人のオペラ歌手らが「さくら」などの日本語の歌を披露した。

- ・日本への帰化、日本永住の意志を固めた日本文学研究の第一人者、ドナルド・キーン米コロムビア大名誉教授（88）5月26日、同大学で「最後の授業」を行った。最後の授業で取り上げたのは、能の謡曲。大学院生を中心にした11人の学生を前に、謡曲の英訳作業を熱心に指導した。同氏は、約56年間の教授生活を「いい生徒に恵まれ、好きなものが書けて幸せだった」と振り返った。

- ・6月14日、震災復興支援日本語学校協議会の堀道夫代表、日本語学校ネットワークの大日向会長が支援を鈴木文科副大臣に要請。両団体は先に民主党の企業団体対策委員会（山根隆治委員長）に東日本大震災で帰国した留学生の呼び戻しに関して要望書を出した。鈴木副大臣との面会は、同委員会を通じてセットされた。日本語学校の団体トップが文部科学省の首脳クラスと公式に面会するのは初めて。

震災復興支援日本語学校協議会

<http://www.immin.jp/category/1495141.html>

- ・日中ソフト交流商談会（台北）開催
日本から情報サービス産業協会（JISA）、JASPA（全国ソフトウェア協同組合連合会）、メイド・イン・ジャパン・ソフトウェア・コンソーシアム（MIJS）、KT-NET、台湾から中華民国情報産業協会（CISA）が参加。CISAと政治大学日文学科が協力して、日本向けの専門IT人材を育成するための日本語教育や技術者育成を行うことで合意。

<http://www.asahi.com/digital/bcnnews/BCN201106020006.html>

- ・神奈川大学・中島三千男氏学長が語る。
2028年の創立100周年に向けた将来構想を策定。今年の4月に神奈川大学の国際化を総合的にプロモートする国際センター設立。近い将来、キャンパス内に国際会館も計画中。留学生向けの宿舎や奨学金制度の整備、日本語教育の充実に取り組んでいる。

<http://www.asahi.com/edu/university/president/TKY201106030283.html>

- ・外国人のための東日本大震災電話法律相談 期間延長
（日本弁護士連合会、東京外国語大学多言語・多文化教育研究センターほか）

http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/2011/05/post_200.html

- ・被災地の日本人学生・専門職従事者へ豪政府エンデバー奨学金

http://www.australia.or.jp/news/20110422_education_assistance.php

- ・官邸発ラジオによる震災情報（政府広報）

<http://www.gov-online.go.jp/pr/media/radio/sjoho/index.html>

- ・外国人留学生支援ナビ（株式会社移民情報機構）

<http://www.immin.jp/>

- ・教育テスト研究センター（CRET）

アメリカ論文誌「CALICO」の最優秀論文賞を受賞

<http://www.cret.or.jp/>

- ・STUDY IN JAPAN

<http://studycooljapan.com/>

- ・KOTOBA BANK

朝日新聞・講談社・小学館等の99辞書、68万語を検索。用語解説サイト

<http://kotobank.jp/>

- ・財団法人日本語教育振興協会が全国の日本語学校446校に行った動向調査では、震災後、留学生2万3,951人のうち1万1,000人が一時帰国。5月24日までに日本に戻ったのは7,943人とどまり、2,069人が退学を決めた。一方、文部科学省が6月3日発表した全国の大学135校と専修学校71校における外国人留学生の就学状況によると、5月20日現在、大学は96%、専修学校は98%の学生が復学した。

- ・「なるほど統計学園」で学ぶ ―統計学習サイトの活用―

〔生涯学習政策局調査企画課〕

総務省では、新学習指導要領において拡充が図られた統計教育の充実に資するため、「なるほど統計学園」を開設。

<http://www.stat.go.jp/naruhodo/index.htm>

- ・HCJI-LAB サマースクール2011

一般社団法人インパクト・ジャパン主催、ハーバード・カレッジ・ジャパン・

イニシアチブ（HCJI）とリベラル・アーツ・ビヨンド・ボーダーズ（LAB）

の運営による高校生等と大学生と社会人の交流を図る夏の1週間のプログラム。

<http://laborders.org>

- ・独立行政法人日本学術振興会 平成24年度採用分特別研究員（締切日延長）
特別研究員 http://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_boshu_f.htm
特別研究員-RPD http://www.jsps.go.jp/j-pd/rpd_boshu_f.html
海外特別研究員 http://www.jsps.go.jp/j-ab/ab_boshu_f.htm

■ 2 ■ イベント／催事

□参加者□

- ・「省略」日仏対照研究と教育への応用
主催：東京外国語大学国際日本研究センター
日時：7月19日（火）17：40-19：50
会場：東京外国語大学留学生日本語教育センター内さくらホール
<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/2011/20110621syoryakunitifutu.pdf>
- ・日本語サミット
大阪 日時：7月14日（木）14：30-17：15
会場：大阪市中心公会堂（中之島）
東京 日時：7月30日（土）14：00-16：45
会場：日経ホール（大手町）
<http://www.nihongo.or.jp/detail-57.html>
- ・第6回中国日本語スピーチコンテスト
主催：日本経済新聞社，他 ※日本語教育学会後援
日時：7月25日（月）13：00-17：45
会場：日経ホール
<http://www.nikkei.co.jp/cjsp/index.html>
- ・母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究会
2011年度研究大会および継承語科研研究会
日時：8月6日（土），7日（日）
会場：立命館大学衣笠キャンパス 敬学館
<http://www.mhb.jp/>

・放送大学 I C T 活用・遠隔教育センター
教育著作権セミナー（全国 9 ケ所）
広島・名古屋・北海道・九州・埼玉・京都・大阪・東北・東京
http://www-code.code.ouj.ac.jp/archives/seminar_type/copyright

=====

NKG メールマガジンへの情報提供

=====

日本語教育学会広報委員会 kouhou-iinkai@nkg.or.jp までお願いします。
内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。

<購読詳細> <http://www.nkg.or.jp/menu-mmag.html>
<購読登録> <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-toroku.html>
<登録解除> <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-cancel.html>
<問合わせ> kouhou-iinkai@nkg.or.jp
<フォント> このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■

<発行者> 社団法人日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>
<編集者> 広報委員会
<発行年月> 2011 年 7 月 1 日

■ □ ————— □ ■